

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 ( 11-1 )

団体名	特定非営利活動法人 ミャンマー-KOBE	代表者名	(職名) (氏名) 理事長 猶原 信男
事業名	ミャンマー人への支援・交流事業		

< 事業実施実績 >

年月日 定例は「月1回」 「毎○曜日」等 で記入	場所	参加者 一般(ス タッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
令和5年4月 ～令和6年2 月 32回	電話等	32 (32)	【生活相談の実施】 当法人の理事長・理事が、生活、居住、学校、仕事等の相談に、 電話・メール・対面等により対応した。
令和5年11月 ～令和6年1 月 4回	神戸国際コ ミュニティセ ンター	340 (60)	【衣食住にかかる生活用品の支給】 日本で暮らすミャンマー人にとって日本の冬の寒さは厳しい。生 活が苦しいミャンマー人を対象に、寄付を受けた冬用の服や寝 具を支給した。
10月15日 (日)	神戸生活創 造センター	25 (10)	【ミャンマーに関する講演会の開催】 当法人の通常総会の後、当法人の猶原理事長による講演会を 開催した。国軍によるクーデター後のミャンマーの状況等に関す るVTRを視聴したあと、神戸等で暮らすミャンマー人の厳しい生 活状況についての説明、それらを受けての意見交換を実施し た。
10月11日 (水) ～10月19日 (木)	ひょうご国際 プラザ交流 ギャラリー	46 (26)	【ミャンマーに関する活動の市民等への紹介】 ミャンマーとの交流・支援を連携して実施している「プラス1ネッ ト」が、ミャンマーの古都マンダレーの近くの孤児院を訪問し、子 供たちと一緒に絵を描いた活動を紹介する展示「ミャンマー絵画 展 ぼくかわいい！ わたしかわいい！」を、同団体及び兵庫県 国際交流協会と共催で実施した。
11月5日(日)	ふたば学舎・ 二葉公園	100 (10)	【ミャンマー カティン祭り(袈裟祭り)in KOBE】 ミャンマーの伝統的な仏教の祭りであるカティン祭りを神戸で開 催した。感謝の思いを込めてお金を寄付し料理を提供する祭り で、神戸を中心に全国から参加があった。

#### < 効果と成果 >

- 冬服衣料・寝具等の支給会については、神戸国際コミュニティセンターの支援を得て、国際交流・国際支援を行う団体や、ミャンマー人、日本人の多くのボランティアの協力を得て実施することができた。支給する物品は昨年度に引き続き、冬物衣料・寝具等であり、多くの市民から寄付を頂き、3か月間にわたり4回実施し、340人のミャンマー人に支給することができた。
- ミャンマー人の生活、居住、学校、職業等の相談に対応することができ、生活の安定に繋がった。
- ミャンマーの伝統行事の開催については、当初、ミャンマーの正月を祝う「水祭り」を開催する予定であったが、それが中止となったため、お金の寄付等を行う「カティン祭り」を開催した。ミャンマー人同士の交流及び市民へのミャンマー文化の発信につながった。
- ミャンマーに関する講演会や写真展を開催することにより、一般市民等にミャンマーへの理解を深めて頂くことができた。

#### < 今後の展望 >

- 今回計画していた事業は、滞りなく実施し、冬服衣料等の支給会をはじめ、大きな成果を得たと認識している。
- 当初計画していたミャンマーの正月を祝う「水祭り」が開催できなかつたので、次年度は、周到な準備を行い是非実現させたい。
- ミャンマー本国での民主化の見通しが不透明ななか、日本に入国するミャンマー人は増加の一途をたどっている。神戸在住のミャンマー人においては、帰国もままならない状況において、アルバイトを含む仕事、学校、住居等生活全般について、多くの困難を抱えており、当法人としては、関連する団体やボランティア等と連携をとり、引き続きミャンマー人の生活全般についての支援を行っていく。

#### < 収支決算書 >

##### ( 収入 )

項 目	金 額 ( 円 )
地域づくり活動 NPO 事業助成金	5 0 0 , 0 0 0
自己資金	2 7 , 4 6 2
合計	5 2 7 , 4 6 2

## (支出)

区分	項目	金額(円)	左のうち 助成対象金額(円)
直接経費	消耗品費	158,621	158,000
	謝金	60,000	53,500
	会場費	57,556	57,000
	その他(使用料等)	83,980	71,500
	小計	360,157	350,000
間接経費(一般管理費)		167,305	150,000
合計		527,462	500,000